



静岡市が目指す子どもの姿  
たくましくしなやかな  
こどもたち

清沢こども園 教育・保育目標  
心豊かで たくましい子

重点目標  
じっくりやってみよう

研修テーマ  
自信をもって挑戦していくための援助



思いやり (かかわりを楽しむ)

- 相手の気持ちに気付く
- 自分の思いを伝える
- 優しい言葉を使う

自信をもってやってみる

- 自分の思いや考えを持つ
- 好きな遊びを見つけて遊ぶ
- あきらめずに最後まで取り組む
- 試したり、工夫したりして遊ぶ
- 満足感、達成感→自信を持つ



元気な子 (生活の基盤作り)

- 基本的な生活習慣を身につける
- 自分から進んであいさつする
- 自分のことは進んで行う
- 戸外遊びが好き

清沢だいすき

- 清沢の自然・人・文化を大切にする
- 四季を通じた自然との関わりの中で豊かな経験をする
- 水を大切にする気持ちをもつ
- 様々な人とのふれあいを楽しむ



清沢っ子合言葉  
きれいな言葉  
よいところを見つける  
さらに上をめざします  
わたしもあなたも大切  
(清沢小)

信頼される・愛される園作り

《家庭・地域との連携》  
○地域の自然文化。人材の活用  
○地域、こども園、小学校との連携・交流  
○情報発信（お便り・面談・HP）  
○あゆっこども園（未就園児の会）  
○清沢マップ作り

《安全の確保・災害対策》  
○様々な状況を想定した訓練実施(災害・不審者)～自分の命は自分で守る～  
○地域との連携  
(交流館・駐在所・地域防災)

《職員》  
○職員同士の学びあい  
○同僚性を発揮する  
○“チーム清沢”としての職員集団の意識

ESDに取り組み持続可能な社会を目指して

自分の行動がどんな影響を与えるのかを考え、身近で起きている出来事だけでなく遠くで起きていることも「他人ごと」ではなく「自分ごと」として捉えるような感性を育てていく。清沢こども園のある地域では水不足も深刻であり、水がなくなってしまうらどうなるのか、自分たちが遊んでいる川や田んぼの生き物は、水が汚れて住めなくなったら…という問題を「自分ごと」として考えていく。地域の自然を利用した遊びを通したり様々な人たちと交流し多様な物の見方やいろいろな考え方に触れたりいろいろな体験を積み重ねたりして、他者の問題についても「自分ごと」として捉えられるようになっていくことを願う。

地域、地域の施設、こども園、小学校とつながりネットワークを作り社会に開かれた教育課程の見直しを行いながら、主体的な学びを追求し持続可能で誰一人取り残さない保育を目指す。